



Tohto University
Sincerity with Compassion

President's Newsletter

Vol.7 2026年5月18日

～国際交流を通じた本学のさらなる発展に向けて～

このたび、インドネシア中部ジャワ州に所在する医療・看護学系高等教育機関 STIKES PEMKAB の学長、副学長を含めた4名が本学をご訪問され、本学理事長・学長・副学長・幕張ヒューマンケア学部長との懇談を実施いたしました。

STIKES PEMKAB は、看護学をはじめとした医療・健康科学分野の人材育成を担う高等教育機関であり、地域医療への貢献と実践的な医療教育を重視した教育を展開されています。インドネシアにおける公立の医療系教育機関として、専門職教育のみならず、人間性や地域社会との連携を重視した教育理念を掲げており、多くの医療人材を輩出されています。



今回の訪問では、両機関における教育・研究活動、医療系人材育成、学生支援、国際交流の取り組みなどについて幅広く意見交換を行いました。双方の教育理念や実践的教育に対する考え方について共有する中で、今後の学術交流や学生交流、教育連携の可能性についても前向きな議論が交わされ、大変有意義な時間となりました。

また、来訪された皆様には学内施設をご視察いただき、19階ラウンジ、シンポジウムホール、実習室、図書館、学生寮などをご案内いたしました。本学の教育設備や学修環境、学生支援体制について高い関心をお寄せいただき、各施設において活発な質疑応答や意見交換が行われました。特に、実践的な医療教育を支える実習環境や、多職種連携教育に関する取り組みについて、大きな関心が寄せられました。

今回の来校により、両機関がお互いを知る機会となり、国際的な教育連携の重要性を改



めて実感する機会となりました。本学においても、今後さらに国際交流を推進し、学生・教職員双方にとって学びの幅を広げる教育環境の充実を図ってまいりたいと考えております。

国際交流は、一部の部署や担当者だけで成り立つものではなく、教職員の皆様お一人おひとりのご理解とご協力によって支えられるものです。海外大学との交流や留学生支援、教育研究連携などを通じて、本学の教育・研究のさらなる発展につなげていく

ためにも、今後とも温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本学はこれからも、国内外の教育機関との連携を積極的に推進し、グローバルな視点を持った医療人材の育成に努めてまいります。